あなたをやさしくエスコートする…

カワムラサイクル

四輪歩行器 ＫＷ２１

取扱説明書

はじめに

安全に関するご注意	1
１．各部名称	2
２．お使いになる前に	3

使い方

３．各部の使用方法	5
４．杖置きの取付方法	6

点検・保証

５．歩行器の保守・点検	7
６．仕様	8
７．保証	8

このたびはカワムラサイクルの四輪歩行器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。
※ご使用になる前に<u>必ずお読みください</u>。また、お読みになった後は<u>大切に保管してください</u>。

安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

⚠ **警告** この表示は「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意** この表示は「人が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

🚫 **禁止** この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

🚫 禁止

- この製品は、歩行器です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 屋外に放置すると、サビなどにより製品が劣化します。保管は屋内でおこなってください。

⚠ 警告

- この製品を火気に近付けないでください。
  ※シート部が燃えたり、プラスチック等が変形したり、
  熱くなった金属部分でやけどするなど、危険です。

- 勝手に改造・分解しないでください。強度や耐久性が劣化して危険です。（保証対象外）

⚠ 注意

- ハンドル、座面高さ調整ノブネジは、確実に締め付けてあるか確認してください。
- 歩行車を投げたり落としたり、衝撃を加えないでください。
- 認知症（痴呆症）の方の場合は、部品等を飲み込むことが考えられますので充分ご注意ください。
- 回転している車輪に指を差し込まないように注意してください。
- 前カゴ（バスケット）には、６kg 以上の荷物はいれないでください。
- 次のような場所・状況でのご使用は危険です。使用を避けるか、介助者に同行してもらってください。
  - ・交通量の多い道路
  - ・踏み切り
  - ・凹凸の激しい道
  - ・夜間、雨や雪、風の強い日
  - ・凍結路
  - ・深い砂利道や砂道
- この製品は車いすではありません。人を乗せたまま移動しないでください。
- 座面には立たないでください。転倒のおそれがあります。

⚠注意

●必ず両手でハンドルを握って使用してください。片手での使用は危険です。

●坂道や傾斜のあるところで腰かけないでください。安定性が悪くなり大変危険です。絶対にしないでください。

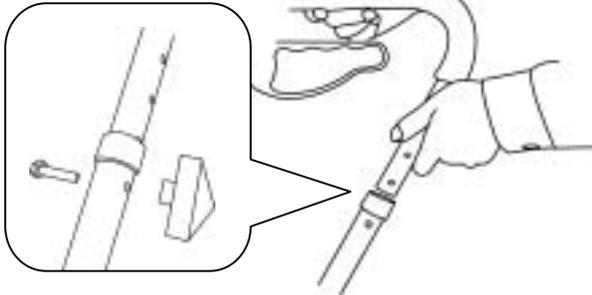
●雨ざらしにしたり、雨の日のご使用、ぬかるみ、水たまり等のある場所でのご使用はお避けください。車輪のサビ等により故障の原因になります。

1.各部名称

①背もたれ（バックレスト）	座面に腰掛ける際の背もたれです。長さを調節できます。
②ブレーキワイヤー	ブレーキをブレーキレバーで操作するためのワイヤーです。切れるとブレーキが利きませんのでご注意ください。
③座面	腰掛けるときに使います。腰掛ける際は必ずブレーキがロックされていることを確認してください。
④前車輪	自在に方向転換できる小車輪です。
⑤前カゴ（バスケット）	荷物などを入れられます。ただし、重いものは入れないでください。
⑥座面高さ調整ノブ	座面高さを調節する際に使います。調整の際はしっかり締め込んでください。
⑦後車輪	回旋しない車輪です。横歩きを防止します。
⑧ハンドル高さ調整ノブ	ハンドルの高さを調節する際に使います。調節の際は、しっかりと締め込んでください。
⑨押手（手押しハンドルグリップ）	しっかりと握って操作してください。

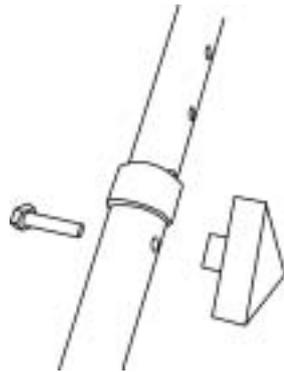
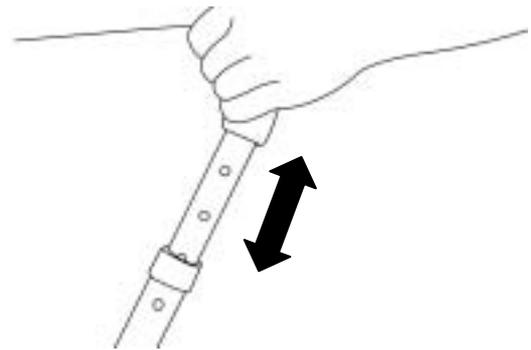
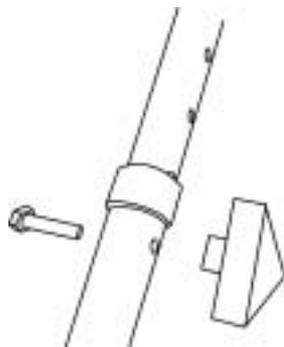
2.お使いになる前に

組立ておよび調節

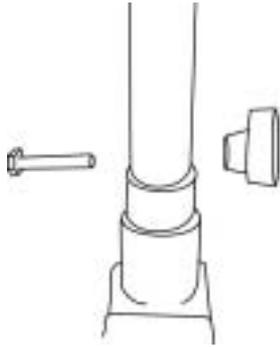
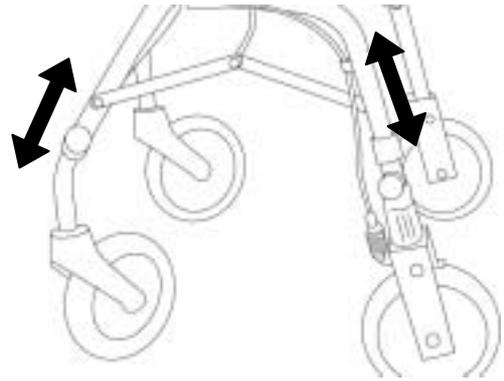
① 開き方

①箱からとりだし、押手（手押しハンドルグリップ）をフレームに差し込みノブねじでしっかりと固定します。

②座面を押し、しっかりと開きます。

② ハンドルと座面の高さ調節

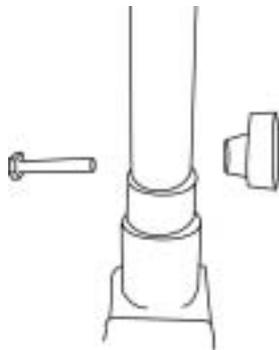
＜ハンドル高さ＞

①ハンドル高さ調整ノブを緩め、六角ボルトを抜きます。

②ハンドルを上下にずらして高さを決めます。

③六角ボルトを穴に合わせて差込み、ノブねじを締め込んでしっかり固定します。

※ハンドルは必ず左右同じ高さにしてください。

＜座面高さ＞

①キャスタ上の座面高さ調整ノブを前後とも、合計 4 箇所締め、六角ボルトを外します。

②パイプを上下にずらして高さを決めます。

③六角ボルトを穴に合わせて差込み、ノブねじを締め込んでしっかり固定します。

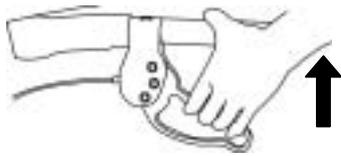
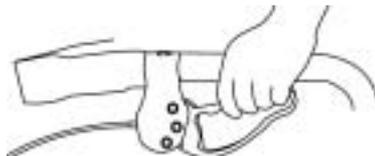
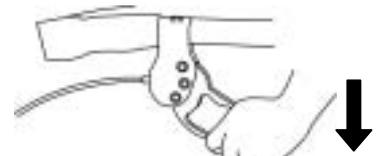
POINT ハンドル高さは、歩行車の後ろに立ち、ハンドルを軽く握ったときに肘が少し曲がるくらいの位置を目安にします。

※ハンドルは左右同じ高さにしてください。

③ 前カゴ（バスケット）の取り付け方

バスケットの突起部分を本体前部のフックにしっかりと引っ掛けます。

※前カゴ（バスケット）には、重い荷物はいれないでください。

３.各部の使用方法および操作方法

①ブレーキのかけ方

[駐車ブレーキ解除]

[制動ブレーキ]

[駐車ブレーキロック]

・ブレーキレバーに指をかけ強く握るとブレーキが働きます。
・指を離すとレバーは元に戻ります。
・また、手のひらで下に押し下げるとブレーキがロックされ後輪が固定されます。ブレーキをかけたとき左右の後輪がしっかりと止まっていれば正常です。

②座面への腰掛け方

・手のひらで下に押し下げるとブレーキがロックされ後車輪が固定されます。
・本体が動かないように注意しながらゆっくりと静かに腰掛けます。

※注意：必ず両手でハンドル握って身体を支えてください。
：必ずブレーキがロックされていることを確認してから立ち上がってください。
：坂道や傾斜のあるところで腰掛けないでください。転倒の恐れがありますの
絶対にしないでください。

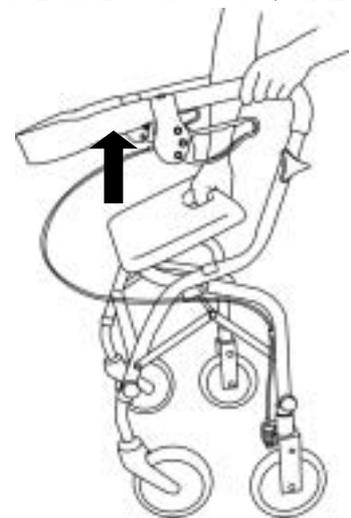
③座面からの立ち上がり方

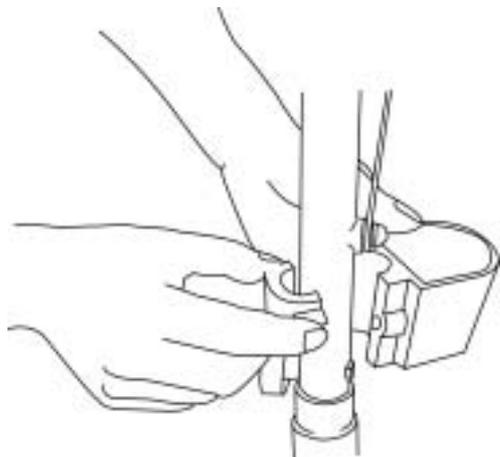
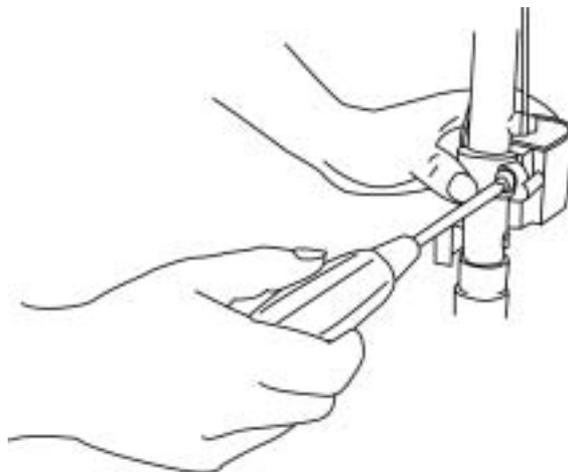
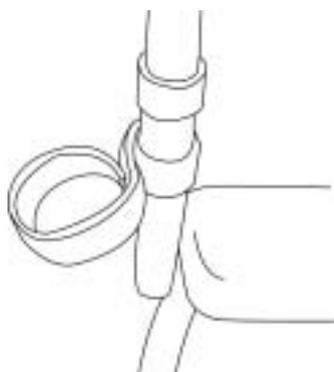
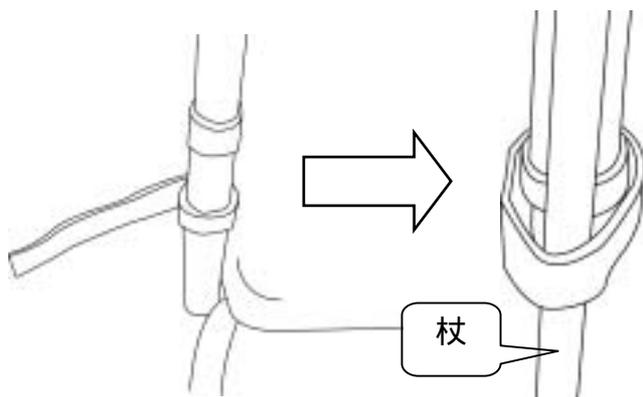
・ハンドルの片方だけに力を入れて立ち上がろうとすると転倒する恐れがあります。
・また、後ろに押し出すように立ち上がろうとすると後方に歩行器が滑ってしまう恐れがあります。
・充分に注意を払ってゆっくりと立ち上がってください。

※注意：必ず両手で均等に力を入れて立ち上がってください。
：必ずブレーキがロックされていることを確認してから立ち上がってください。

④折りたたみ方

・バスケットを取り外します。
・指を挟まないように注意しながら、
シート（座面）のプラスチックハンドルを上に
持ち上げます。

※注意：この製品は折りたたんだ状態では自立しません。

4.杖置きの取付方法

必要に応じて杖置きを取付けることができます。

①カップを車輪の上部に取付けます。

②ドライバーでしっかりと固定します。

③面ファスナー付ベルトをフレームに巻きつけます。

④杖先をカップに乗せ、杖とフレームを面ファスナー付ベルトで固定します。

5.歩行器の保守、点検

この製品を安全にお使いいただくためには、日ごろのお手入れと点検整備が必要です。

★ネジの緩みはありませんか？

ネジ、ノブ類の緩みがないことを確認してください。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

★汚れていませんか？

ホコリや泥などで汚れたときはそのままにしておかず、早めに濡れ雑巾等でふき取ってください。汚れのひどいときは中性洗剤をお使いください。

★ブレーキはしっかり効きますか？

ご使用前には必ずブレーキの効き具合を確認し、効きが悪いときにはご使用をお止めいただき、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

★変な音がしませんか？

変な音がする場合、どこでその音が発生しているかをご確認してください。

★四点接地していますか？

前輪二輪と後輪二輪が接地しているかご確認ください。四点接地していない場合、フレームの歪みやネジの緩みが考えられます。

★バックレスト（背もたれ）は固定されていますか？

ご使用前には必ずバックレスト（背もたれ）がしっかりと固定されているかを確認してください。

★消耗部品の交換は必要ですか？

タイヤやブレーキシューなど消耗部品の磨耗がないか確認し、磨耗が激しい場合には交換してください。

★ワイヤーは切れていませんか？

ブレーキワイヤーは切れていませんか？ブレーキが効かなかったり、大変危険です。安全のために１年に１度ワイヤーを交換してください。

★洗浄の際には、水、お湯または中性洗剤をご使用ください。

洗浄後は乾燥させてください。サビやカビの原因になります。

異常が見つかったらご使用を中止してください。

6.仕　様

品名・名称	標準仕様・規格
	KW２１
材質（本体）	スチール製
（座面）	樹脂製
全幅 （mm）	５７０
ハンドル高さ （mm）	830・800・770・740
グリップ（内幅） （mm）	４５５
座幅 （mm）	４７０
奥行き （mm）	２４０
座高さ （mm）	490・520・550
前車輪 （インチ）	6in　ニューソフトキャスタ
後車輪 （インチ）	6in　ニューソフトタイヤ
ブレーキ	ワンタッチ駐車ブレーキ（ループ式）
重量 （kg）	10.2

7.保証とアフターサービス

★保証書

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は所定の事項を記入のうえ、商品購入後 1 ヶ月以内に弊社へご返送ください。

保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

★補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの商品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5 年保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

★修理のご依頼

異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

★保証期間後

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

★保証の適用除外となる場合

（ａ）ご使用による消耗品および取扱不注意による破損
　例）タイヤの磨耗およびパンク、シートの破損等

（ｂ）地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損

（ｃ）お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損

（ｄ）保全上の不備および弊社の特約販売店以外で行った修理や改造等による破損

（ｅ）弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損

KW21

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで

各自治体の取り決めにしたがってください。

■本社	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■仙台サービスセンター	〒982-0023	宮城県仙台市太白区鹿野 3-1-1	TEL022-746-9540
■東京サービスセンター	〒110-0013	東京都台東区入谷 1-8-3	TEL03-3874-3511
■横浜サービスセンター	〒220-0073	横浜市西区岡野 2-12-9	TEL045-290-9585
■名古屋サービスセンター	〒487-0027	愛知県春日井市松本町１-３-11	TEL0568-52-4800
■大阪サービスセンター	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18 マックスビル ５階	TEL06-6479-2055
■本店サービスセンター	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2820
■福岡サービスセンター	〒819-0055	福岡市西区生の松原１-18-3	TEL092-882-4722

■神戸工場　■神戸第二工場　■いなみの工場

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に、一部予告なく変更することがあります。

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、上記へ。

2005.4